

第4回「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」 ～ 最終審査会において、グランプリ、北陸総合通信局長賞などを決定～

総務省北陸総合通信局（局長 濱島 秀夫）は、北陸情報通信協議会（会長 久和 進（北陸経済連合会会長））との共催により、平成29年12月16日（土）、金沢商工会議所大会議室において、第4回「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」の最終審査会を開催しました。

コンクールでは、北陸3県の大学、短期大学、高等専門学校などの学生を対象に、G空間情報（地理空間情報）とICT（情報通信技術）により自分たちの暮らしや社会を便利にするアイデアを募集しました。



学生からのからのアイデア発表の様子

最終審査会では、応募があった34件の提案の中から第1次審査で選ばれた優秀5提案を学生自らがプレゼンテーションを行い、「G空間×ICTグランプリ」、「北陸総合通信局長賞」、「シビックプライド賞（G空間×ICTによるまちづくりに関し、シビックプライドの観点からの提案に対する特別賞）」及び「奨励賞」2件を決定しました。

また、パイオニア株式会社自動運転事業開発部技術研究部副参事の加藤 正浩氏から「パイオニアの自動運転に向けた取組（LiDAR・自動運転用地図・自車位置推定）」と題して、最先端のセンサー技術などを紹介しました。

今回表彰された5件のアイデアについては、平成30年6月に開催予定の地方公共団体や企業との協働を目的としたマッチングイベントに出展するなど、社会実装に向けた取組を進めて行くこととしています。



発表者及び審査員の方々

【決定した各賞】

- ◆G空間×ICTグランプリ：スマートフォン向けマラソン×G空間アプリ Runner's circle 金沢学院大学 今西 陽さん
- ◆北陸総合通信局長賞：スマートクルーズカード：乗船カードの機能拡張を通じた寄港地観光の活性化 小松短期大学 島内研究室
- ◆シビックプライド賞：ドローンによる水田モニタリング ～おいしいお米をつくろう！～ 福井工業高等専門学校 空間情報工学研究室（辻野研究室）
- ◆奨励賞（株式会社アイ・オー・データ機器）：「OWARA SEARCH」～みんなおわらに行こう～ 富山大学工学部 TOYAMA OWARA UNION
- ◆奨励賞（株式会社PFU）：快適なバリアフリーツアーのためのガイドマップアプリ「さぼっち」 福井工業高等専門学校 小越研究室

※平成29年12月18日の報道資料 <http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2017/pre171218-1.html>